

第三回総会議案書

日時：2018年10月14日(日)

場所：ガリバーの森

1. セレクション非常時の措置について

(1)

「セレクションレースが、競技不成立等によりセレクションとして不適切であると判断される場合の措置は、セレクションが行われるより前の総会で提案され、承認を得なければならない。」という文面をセレ実施基準に盛り込むという実施基準改正において、各校で承認を取る。

この場合、セレクションが不成立かどうかはその都度幹事会が判断する。

参考：セレ実施基準改正案

<https://drive.google.com/file/d/1eNFDaC-huPVrw8-gJ43YxmoKSLMHNddm/view?usp=sharing>

(2)

セレクション非常時の措置の選択肢を増やせないかという提案。

各校の意見をもとに話し合う。

これまで、セレクションより前に非常時の措置について決めているが、現状選択肢は「全枠推薦」「後に行われる大会で再セレ」の2つしかない。全枠推薦の場合は、諮問委員の負担が大きすぎることや、推薦提出者が枠の数より少なくなる可能性のあることなどの問題がある。

2. ミドルセレ非常時の措置について

ミドルセレ非常時の措置について、

(1) 全選手権枠を諮問委員会による推薦で選考する

(2) 12月23日(日)の朱雀 OK ミドル大会でセレクションを行う

のうちどちらにするか各校の意見を元に決定する。

(2)についてはセレ不成立になった時点で大会のエントリー締め切りを過ぎていること、推

薦がインカレのエントリー締切に間に合わない可能性があること、などの問題がある。
また、その他の選択肢を提示しても良い。

3. セレクションのトレイン決定方法について

現在、セレクションのトレイン決定方法は「諮問委員がトレイン候補を出す」→「各校での話し合い」→「総会で最終決定」という流れだが、「各校でトレイン候補を決定」→「総会で最終決定」という従来の流れに戻すことについて承認を取る。

諮問委員が集まりにくい、事前に踏むべき手続きが多い、大学ごとに話し合う方が人数が多く意見が出やすい、など従来の方法に戻す方が利点が多いと考えられるためである。

参考：関西学連のセレトレインの決定方法について

<https://drive.google.com/file/d/1X2AAmJCKqWxHn3UA2wbXGZSpK1E71KbB/view?usp=drivesdk>

4. 中九四学連とのインカレ選手権枠の統合について

中九四学連とインカレの選手権枠のみを統合することについて、各校から集まったメ리트・デメリットをもとに話し合いを行う。

参考：

<https://drive.google.com/file/d/13probpRopa6sCUVrtNuWvTfa-DZTTdyU/view?usp=sharing>

5. 各部局から

- ・会計

秋インカレの選手権参加費と一般参加費の差額を関西学連が負担した分の配布

- ・競技部

3N 計画の進捗報告

6. 次回総会について

次回総会は 12/16(日)ミドルセレ後に行う予定です。

主な議題は、

- ロングセレテレイン決め
 - スプリントセレの運営方針（OBOG か外部か）の決定
 - 来年度幹事の各大学での分担の決定
 - 中九四学連との枠統合について(進捗があれば)
- です。